

第 14 回信濃川中流域水環境改善検討協議会 開催についてのお知らせ

信濃川中流域の西大滝ダム(長野県飯山市)から魚野川合流点(新潟県川口町)までの約 63.5km にかけて、発電取水による減水区間の水環境について、北陸地方整備局信濃川河川事務所では平成 11 年 1 月より「信濃川中流域水環境改善検討協議会」を設立し、対応策の検討を重ねてきました。

このたび、下記のとおり第 14 回協議会を開催し、平成 18 年度に実施した調査・検討結果を報告するとともに、今後の水環境改善に向けた取り組みについて協議を行います。

報告する内容は、全川において『冷水性魚類の生息に必要と言われる河川水温 28 以下を満たす流量』を水温予測モデルにより算出した結果および『赤外線映像による温度分布図と河川水温の重ね合わせ』についてです。また、夏期減水時における魚類の現地調査の結果から、魚類の「すみ場」との関係についても併せて報告いたします。

本協議会では、これらの調査・検討結果を踏まえ「信濃川中流域の水環境と水利用の調和」に向けた協議を行います。

なお、信濃川中流域水環境改善検討協議会の今までの活動については事務所ホームページ(<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>)に掲載しています。過去の協議会(第 1 回～第 13 回)で使用された資料及び検討内容をわかりやすく記載しておりますのでご覧下さい。

記

1. 日時 平成 18 年 12 月 22 日(金)13:30 開会
2. 場所 ラポート十日町 4階 飛翔の間
3. 議事 (1)平成 18 年調査結果の報告
(2)今後の取り組みについて
4. 本協議会のメンバー等 別紙をご確認ください。

本協議会は報道機関を通じて公開をしていますが、協議会での発言者の公表はご遠慮願います。

取扱い

本資料の発表をもって解禁とする。

同時記者発表クラブ

長岡市政記者会
十日町記者クラブ
新潟県政記者クラブ
長野市政記者クラブ

【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所
副所長(技術) 杉本 利英
電話)0258-32-3020
河川環境課長 長谷川 達也
電話)0258-32-3257

「信濃川中流域水環境改善検討協議会」委員名簿

新潟大学工学部教授	大熊 孝
応用生態学研究所	桜井 善雄
新潟大学経済学部教授	西澤 輝泰
新潟大学名誉教授	本間 義治
十日町市長	
津南町長	
飯山市長	
野沢温泉村長	
栄村長	
新潟県	土木部 河川管理課長
長野県	生活環境部 水環境課長
長野県	土木部 河川課長
北陸地方整備局	水政課長
北陸地方整備局	河川管理課長
北陸地方整備局	千曲川河川事務所長
北陸地方整備局	信濃川河川事務所長